

令和7年度第3回市長と語る会（宇佐美）意見一覧

日時：令和7年7月2日（水） 午後7時～午後8時30分

場所：宇佐美コミュニティセンター 3階大会議室

- ① 臨海テニス場跡地の活用について
- ② 新図書館建設事業の中止について
- ③ 下水道接続の促進について
- ④ 温泉施設の建設について
- ⑤ 地域公共交通の活性化について
- ⑥ 市長の学歴について①
- ⑦ 電線に覆いかぶさる樹木の伐採について
- ⑧ 市長の学歴について②
- ⑨ 市長に期待することについて①
- ⑩ 参政権を持たない若者の意見等について
- ⑪ 市長の学歴について③
- ⑫ 認定こども園の建設地について
- ⑬ 保育園父母の会連合会との懇談会について
- ⑭ 魅力のあるまちづくりについて
- ⑮ 市長の学歴について④
- ⑯ 市長のSNSについて
- ⑰ 給食費無償化に係る市長の考えについて
- ⑱ 箱物行政とコンパクトシティについて
- ⑲ 市長の学歴について⑤
- ⑳ 市長の学歴について⑥
- ㉑ 市長に期待することについて②

※意見に対する回答について、当日回答できなかつたことや、後日具体的な進展があつたものなどは
内容を追記しております。なお、新図書館建設事業における建設予定地であった場所の今後の利活
用については、市として具体的な検討を行つてゐるものではありません。

令和7年度市長と語る会（宇佐美）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	宇佐美-①
臨海テニス場跡地の活用について		
臨海テニス場跡地に認定こども園が建設されることはなくなりましたが、その時に「津波が来る。命を守れない。」というような報道がありました。実際に住んでいる地域の皆さんを考えると、この跡地に避難施設を作っていただきたいと思います。宇佐美コミュニティセンターも築37年が経過していますので、今後、コミュニティセンターと避難施設が融合した施設の建設を検討していただきたいです。		
回 答		
コミュニティセンターを新築するということも含めて、臨海テニス場跡地に避難場所になるような高さのある建物を建てるというのは非常に良いアイデアだと思いました。		
現在、PFI事業という民間の資本を活用した公共施設整備のスキームがございます。私もいくつか他の市町の事例を見てきまして、非常に良いなと思いました。大きな事業ですので、すぐにできますとは言えませんが、前向きに検討させていただきたいと思います。		

令和7年度市長と語る会（宇佐美）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	宇佐美-②
新図書館建設事業の中止について		
私は70歳になりますが、新しい図書館ができるのを楽しみにしていました。建設中止になってしまい残念です。		
回 答		
新図書館の建設予定地だったところには源泉がございます。その源泉は非常に温度も高く良い源泉だということで、地域の方々からは潰さないでもらいたいというご要望をたくさんいただきました。その源泉を生かしつつ、図書館もできないかといろいろ考えて調べてみたところ、温泉カフェという形で温浴施設に図書館を併設するといったことを自治体と共同で行っている事業体がございました。		
また、地域の方々のご要望として、雨の日に観光客の方が遊びに行ける場所が伊東のまちには少ないので、雨の日に案内できるところを作ってほしいというものも多くありました。そういうご要望などを参考にしながら検討してまいります。		

令和7年度市長と語る会（宇佐美）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	宇佐美-③
<h3>下水道接続の促進について</h3>		
<p>私の家は下水道に接続していますが、宇佐美では接続している人が少なく、料金が高いです。接続する世帯が増えれば下水道の使用料は減ると思いますので、接続を促進するキャンペーンなどを行ってほしいです。結果的に海をきれいにすることにもつながると思いますので提案します。</p>		
<h3>回 答</h3>		
<p>下水道の接続率が上がることで海がきれいになるというのはおっしゃる通りだと思います。</p>		
<p>まず、下水道に接続するに当たって障害になるのは、工事費や設備の費用が考えられます。現在も行っている費用補助の拡充や強化月間を設けるなどし、皆様にできるだけ下水道に接続していただくようにするというのは、良いアイデアだなと思いましたので、検討したいと思います。</p>		
<p>【下水道課補足】</p> <p>本市の下水道使用料につきましては、下水道を使用する県内29市町のうち4番目に低い水準であります。また、本市の下水道接続率は毎年僅かながら上昇しておりますが、下水道供用区域内の人口減少及び節水機器の普及から有収水量は減少しており、使用料収入の確保が厳しい状況となっております。</p> <p>下水道事業は、下水道使用料で事業を運営することが基本となっておりますが、現状では、下水処理費や施設の維持管理費等を下水道使用料収入で賄うことができず、多額の市税等で補っております。</p> <p>また、物価上昇による維持管理費の増嵩や老朽化した下水道施設の更新等により、今後ますます下水道事業の運営は厳しくなることが想定されており、使用料を減額することは困難な状況となっております。</p> <p>このような状況も踏まえ、下水道に接続する世帯が増えれば使用料収入も増えることになりますので、本市といたしましても下水道への早期接続をお願いしているところであります。</p> <p>今後、下水道の接続を促進していく上で、9月の下水道の日に合わせパネル展示などキャンペーンを充実させていくとともに、これまで以上に接続率の低い地域を中心に接続に係る勧奨通知や他の方策の実施を検討してまいります。</p>		

令和7年度市長と語る会（宇佐美）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	宇佐美-④
温泉施設の建設について		
先程、臨海テニス場跡地に避難施設を作つてほしいという意見がありました。私はその中に温泉施設を併設してほしいです。宇佐美から巣雲山への登山客が多く、山から帰ってきて汗を流すというのが一つの楽しみだと思います。観光客の皆さんも地元の人たちも安く入れるような日帰り温泉施設を作つてもらいたいです。		
回 答		
源泉を大事にしていくというのは市の方針でもあり、源泉を保護する目的で入湯税の引き上げを行いました。源泉の位置を確認させていただきます。		

令和7年度市長と語る会（宇佐美）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	宇佐美-⑤
地域公共交通の活性化について		
海峰苑という別荘地に住んでいます。先月の新聞記事に、伊東市は地域公共交通手段の活性化と観光客の移動手段の利便性向上を目的に、タクシーの配車アプリの活用、デマンド乗り合いタクシーの運行、バス路線の維持改善、観光者向けの移動手段の検討等に力を入れると記されました。海峰苑では、移動手段に困っている方々を支援するため、移動支援の会を立ち上げ、地域包括支援センターや社会福祉協議会のご協力をいただきながら、来月運行を開始します。ただ、高齢化のためいつまで続けられるか分かりませんので、早々に市に引き継ぎたいと思っています。このような取組を困っている他の地域にも役立てていただき、移動手段に悩まない市にしてほしいと思います。		
回 答		
昨年度、民間事業者のシステムを活用したデマンド型の新しい交通について実証実験が実施されました。あくまでも実証実験の段階で、早急に加速させなればいけないと思っておりますが、現状の交通事業者の皆様も共存・発展していく形をどのように構築していくか、それをきちんと話し合いながら進めていくことが何よりも重要だと考えております。		
市長に就任してすぐに担当課と2回ほど会議の場を設け、今の伊東市の現状と課題について話し合いました。今後、交通事業者の皆様と協議を進めてまいりたいと思っております。		
まず、市民の皆様の足として便利なものを提供すること、そして1台に1人ではなく乗り合いで、AI等を活用した効率的な配車システムを活用し、月額定額の料金などを示すことで、交通事業者の安定した収入を確保しつつ、住民の皆様にある程度使いやすい料金で提供するために、市から補助を入れる、そういうシステムを早急に考えてまいりたいと思います。		

令和7年度市長と語る会（宇佐美）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	宇佐美-⑥
市長の学歴について①		
今日の記者会見を見ました。市民を馬鹿にするのもいい加減にしろというのが感想です。疑問だらけの記者会見でした。1日も早く辞任してほしいです。今話を聞いていても、選挙前にアピールしていたことを言っているようにしか聞こえません。		
回 答		
本日同じようなお叱りを受けまして、反省をさせていただいたところです。私の個人的なことであまり時間を取りってはいけませんので、簡潔にさせていただきますが、また新たな形できちんとご説明をしなければいけないと考えております。		

令和7年度市長と語る会（宇佐美）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	宇佐美-⑦
電線に覆いかぶさる樹木の伐採について		
杉本公園の北側に、生い茂った樹木が電線に覆いかぶさっている箇所があります。台風などで強い風が吹くと倒木や電線の断線などが起こる危険性がありますので、枝払いや伐採をお願いします。		
回 答		
現状と今後の対応について確認いたします。		
【産業課回答】 電線に覆いかぶさる樹木の伐採については、東京電力パワーグリッド株式会社の管轄となることから、頂いた要望についてお伝えいたしました。		

令和7年度市長と語る会（宇佐美）における意見及び回答（要旨）

意　見	区	宇佐美-⑧
市長の学歴について②		
ここ数日来の市長の経歴に関するお話を聞き、また本日の会見も拝見しました。全てが嘘の上塗りのような気がしてなりません。そういう方に市長をお任せすることができるのか、自分たちが払った税金をきちんと使っていただけるのか、そういう信頼が既に私の中ではなくなっています。それをどのような形で市長は回復しようとしているのか、しっかり私たちに分かるように説明をしていただきたいと思います。		
回　答		
本日同じようなお叱りをたくさん受けました。本当に申し訳ございませんでした。皆様からの指摘を受けて非常に反省をしているところでございます。皆様の不安を払拭できるように頑張るということしか、今私にできることはございませんので、しっかり果たしてまいりたいと考えております。		

令和7年度市長と語る会（宇佐美）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	宇佐美-⑨
市長に期待することについて①		
私は市長にこれからも頑張っていただきたいです。人間だから、自分を良く見せようしたり、間違えてしまったりすることはあります。過去の経歴より、これからどういうふうに頑張っていくのかが一番大事だと思います。市長は私たちの税金を無駄に使うのではなく、外部の資本を呼び込んで盛り立てようとするとしても素敵なビジョンをお持ちですし、私は市長に投票をした時、学歴ではなく、これからやろうとしていることや人柄で投票しました。		
回 答		
ちょっと今日は本当に弱気になってしまって、皆様にお叱りを受けました。そんなことでは駄目だというご意見はごもっともですので、期待にお応えできるよう、精一杯、私にできる限りしっかりと務めさせていただきたいと、今そのような心境であります。進退につきましては、真摯な姿勢で考えさせていただきたくと思っております。		

令和7年度市長と語る会（宇佐美）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	宇佐美-⑩
参政権を持たない若者の意見等について		
私は高校2年生です。今回、新図書館建設計画の廃止を訴えて市長に当選され、市長はこの結果が民意だとおっしゃいましたが、参政権を持たない学生の意見が反映されずに計画が廃止となつたことが大変残念でなりません。今後は有権者の意見、また選挙の結果だけをすべてと捉えずに、参政権を持たない若者にも目を向けていただきたいと思います。		
また、私は市外の学校に通っていますが、他の市町と伊東市を比べてみると、不便さをとても実感しました。例えば、友人と休日にどこかに遊びに行こうとしても、三島か沼津に出るという選択肢しかなく、また電車に乗って伊東駅より南に行こうとすると、伊東駅での乗り継ぎに30分ぐらいかかるので、熱海の駅前で遊んだ方がいいという結論になってしまいます。誇るべき自然や観光施設はたくさんありますが、地元の住民の趣味・娯楽は満足にできません。そういう背景が、若者の「将来伊東に戻ってきたい」、「ずっと住み続けたい」という気持ちや郷土愛を削り、流出が進んでしまうのではないかと思います。地元育ちの若者を外に出さない対策について、働き場所や娯楽などの生活面の方から何かお考えがあるかお伺いします。		
回 答		
私は新図書館建設には反対ということで、皆様に票をいただいた当選いたしました。図書館そのものが要らないという考え方ではありませんが、これから新しい図書館を単体で建てるに、維持費が毎年2億円以上かかる計算です。維持費の問題は避けて通れませんので、先程申し上げたような、例えば、民間の温浴施設と図書室が一緒になった施設や、若い人たちの娯楽の対象になるような民間施設との一体化など、効率良く費用を抑えて建てる方法について考えております。		

令和7年度市長と語る会（宇佐美）における意見及び回答（要旨）

意　見	区	宇佐美-⑪
市長の学歴について③		
私は中学3年生です。市長の学歴について、議長に見せた卒業証書は嘘なのか本当なのかお聞かせください。また、現在ネットで「伊東市はバカだ」という投稿が複数見受けられており、市のイメージダウンにつながっています。その対策として、市が大きく発言した方がいいのではないでしょうか。取り寄せているものがあると言っていましたが、それよりも先にもっと表明しないといけないものがあるのではないかと私は思います。		
回　答		
ご説明できる環境が整いましたら、ご説明をしたいと思っております。ご迷惑をお掛けして誠に申し訳ございません。		

令和7年度市長と語る会（宇佐美）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	宇佐美-⑫
認定こども園の建設地について		
今年度宇佐美保育園に子どもを入園させまして、認定こども園のことに関して確約していただきたいことがあります。建設地を線路よりも上で計画を立てていただいているのですが、市長の身辺の問題で不安になっていますので、現市長がそのまま務めるにしても、万一他の方になるにしても、ぜひ市政の継続というところで、線路よりも上に建てるということはご確約いただきたいというのが、親としての切な願いです。		
回 答		
父母の会をはじめ、地域の皆様が線路より下には建ててほしくない、線路より上でというのが地域の総意ということであれば、線路より上で建てさせていただくことを確約したいと思います。場所を探すのが難しいかもしれません、担当課と努力をしてまいります。		
また、土地が見つかっても建てるまでには少し時間がかかりますので、安心できる場所への仮移転も検討しております。仮移転につきましては、案として固まりましたら、地域の皆様や、今日いらっしゃっている市議会議員の皆様にもお示しして、早急に進めてまいりたいと考えております。		

令和7年度市長と語る会（宇佐美）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	宇佐美-⑬
保育園父母の会連合会との懇談会について		
新しい市長になり、保育園父母の会連合会で市長との懇談会を開催しようかという話が出ていますが、もし要請しましたら受けてくださるのでしょうか。		
回 答		
喜んで出席させていただきたいと思います。ぜひよろしくお願ひいたします。		

令和7年度市長と語る会（宇佐美）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	宇佐美-⑭
魅力のあるまちづくりについて		
私も大学進学で市外に出て伊東に帰ってきましたが、周りの友達が帰ってきていないくて、子育てを始めたときに孤独を感じことがありました。一度離れてもまた帰ってきたくなる市政やまちづくりをしてほしいです。私の子どもも伊東から出てしまうかもしれません、帰ってきてみたいと思ってもらえるような、そんなまちにしてほしいと思います。		
回 答		
帰ってきたくなる市政ということで、これは先程若い子たちから出たものと一緒に、魅力的なまち、ここに住んで良かったと思えるまちづくりということだと思います。		
今回いろいろな地域に行って感じたのは、伊東というまちは地域性が非常に強いということを実感しております。例えば、宇佐美であれば宇佐美の事情があり、違う地区に行けば違う地区の事情があって、それぞれ自分の地区に対して深い思い入れと問題意識を持っていらっしゃると思います。私といたしましては、やはりその地域ならではの声はできるだけしっかり拾い上げまして、今後のまちづくりに生かしていきたいと思っております。		
先程、一例として新図書館建設予定地だった跡地のことをお示しさせていただきました。具体的な姿を描き、皆様にお示ししてご意見をいただきたいと思っております。		

令和7年度市長と語る会（宇佐美）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	宇佐美-⑯
市長の学歴について④		
私も今の市政に期待することができない状態です。今日の記者会見を見させていただきました。何か取り寄せている書類があるとおっしゃっていましたが、それより先に議長に提示した卒業証明のようなものがあれば解決すると思いますので、私たちもそれを見たいと思います。		
また、新図書館建設事業について、私は姪や甥が「図書館がないと困る」と言っていたので、賛成していました。市長は選挙の時点では新図書館建設に反対されていたと思いますが、今違った形で検討しているとおっしゃいました。なぜ選挙のときにそれを言わないので、今になって出てきたのか疑問です。		
回 答		
大学の窓口に行きましたら、「あなたは除籍であります」と言われましたので、この証書では私の卒業は証明することができない状況です。これは記者会見でも申し上げました。つまり「除籍」ですので、私は大学に入学はしておりますが、卒業はできていないというのが今分かっている現状でございます。ご迷惑をお掛けして申し訳ございません。		

令和7年度市長と語る会（宇佐美）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	宇佐美-⑯
市長のSNSについて		
市長が個人的なSNSで発信をしていますが、公人としての、市長としての発信と捉えていいものなのかどうか分かりません。例えば、先程おっしゃった源泉を利用した図書館や、民意を反映して新図書館建設事業を中止するという内容を、市が作ったSNSのアカウントで発信するのであれば納得できますが、市長個人のSNSで発信することが公の発言として扱われるには違うのではないかと思います。市長は直接選挙で選ばれたことで民意という言葉を使っていますが、市議会議員の方もやはり直接選挙で市民から選ばれているので、市議会議員の方と協調を持った上で、公人としての市政の発信があるのであれば、個人のSNSではなく、市ないし公人のSNSとして発信してもらいたいと思います。		
回 答		
公式アカウントをきちんと開設するというご意見は非常にごもっともだと思います。ご意見は今後の参考としたいと思います。		

令和7年度市長と語る会（宇佐美）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	宇佐美-⑪
<h3>給食費無償化に係る市長の考え方について</h3>		
<p>市長は給食費の無償化に反対されていました。PTAの会長会などで市に対して給食費の無償化をずっと訴えてきました。私は必ずしも低所得者世帯だけが生活が厳しいというわけではないと思います。実際に幼稚園に行く子どもよりも、保育園に行く子どもの方が多いです。共働きでないと厳しいということだと思います。しっかり現実を見て、保護者世帯の話を聞いて、しっかり支援していただきたいです。</p>		
<h3>回 答</h3>		
<p>私が給食費の無償化に反対したのは、正確に言わせていただきますと、1年限りの給食費の無償化には反対ということでした。今回、国の臨時交付金を活用して給食費を無償化しておりますが、臨時交付金ですので、毎年必ず交付を受けられるかは分かりません。私があの時反対した第1の理由は、国が無償化する予定としていたところを、皆様の生活が今厳しいので、この臨時交付金を活用して、1年前倒して給食費を無償化するというお話でしたが、国が給食費を無償化するということが確定ではなかったためです。国が行わないとなった時、1年後どうなるのか。また同じ交付金が受けられれば問題ありませんが、それも必ず受けられるか未確定でした。一度無償化したものに戻しますと言って、また払うというのは非常に負担感が大きいと思います。そういった意味で、ずっと続けられる額がいくらなのか、完全な無償化ができるのかということを考えて始めるべきだというのが、反対の一番のポイントでした。</p>		
<p>ですが、今度は立場が変わりましたので、無償化の継続に向けて最大限努力させていただきたいと考えております。</p>		

令和7年度市長と語る会（宇佐美）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	宇佐美-⑯
<h3>箱物行政とコンパクトシティについて</h3>		
<p>私は「箱物政治からの決別」という点で共感したので市長に投票しました。でも今までのお話を聞いていると、やはり箱物政治に回帰するのかと思ってしまいます。温泉と図書館の複合的な施設のスキームや事業主体、市のお金をどのぐらい使うのかなどを聞きたいです。</p>		
<p>また、伊東市の人口は今後減る一方であり、例えば商業施設や病院などのいろいろ施設が、採算が取れず閉鎖されていくことになります。それに伴い、若者の働く場や税収も減っていきます。にもかかわらずコンパクトシティにもしないで箱物行政をもう一度やるというのは、財源不足で公共サービスの質の低下やインフラの老朽化の進行につながります。コンパクトシティも含めてお考えを教えてください。</p>		
<h3>回 答</h3>		
<p>「箱物」というのは、きちんと利活用されずに維持費だけがかさむものの総称と理解しております。では何も建てないのかといいますと、先程若い方からのご意見もありましたが、それではまちの衰退につながることにもなります。コンパクトシティの考え方も非常に大事ですが、自分たちの費用と国の補助金をメインに活用して建てていくという従来のスタイルから脱却し、民間の資本を導入して建てていくスタイルを確立してまいりたいと考えております。例えば、民間の事業者が市の土地や既存の市の建物のリフォーム費用に投資し、その建物に市が図書館などの施設を入れ、事業者に対しては家賃を払うというようなものです。残念ながら伊東市ではまだ1件も事例がございませんので、どこか取り組める地区で実現したいと考えております。私は「箱物」の一番の問題は維持費だと思います。民間の事業者が運営をする場合は、営利の部分で維持費を補充していきますので、もちろんゼロであれば理想ですが、市からも家賃や補助を入れる可能性はあります。ただし、伊東市の観光地としての価値や人口の多さで、どこまで事業者が自立して運営していくのかというのは、おっしゃる通り、きちんと積算をしてデータを出してみないと分かりませんが、私はぜひ進めたいと思っておりますので、マーケティングした上で、皆様と話し合いながら、伊東市の発展のために検討してまいりたいと思っております。</p>		

令和7年度市長と語る会（宇佐美）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	宇佐美-⑯
市長の学歴について⑤		
今日の記者会見を見ました。大学を卒業した証明書が出ないとはどういうことでしょうか。みんな納得できないと思います。		
回答		
なぜ出なかったかといいますと、私が卒業しているという事実が大学にない、つまり除籍になっているということです。それは大学の窓口に行った時に確認しました。証明書として発行することは、その日はできませんでしたが、「あなたは除籍になっております」と窓口で説明を受けました。つまり、私は卒業はできておりません。その時点でそのことははっきりといたしました。なぜそういうことになっているのかということは、私としても疑問がありますが、お話しできる環境が整いましたら説明させていただきたいと思っております。		

令和7年度市長と語る会（宇佐美）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	宇佐美-⑩
市長の学歴について⑥		
伊東市の不祥事が全国版になっています。そこで問題なのは、今市長がおっしゃってくださった現実を皆さんにしっかり記者会見で発表していただいて、「私が間違っていました」と、「卒業は間違いです」と、説明責任を果たしていただいてから、今後のことを言っていただけると、全国で心配している人たちも、納得できるのではないかと思いますので、はっきりした表現で会見をしていただきたいと思います。		
回 答		
重ねて申し上げて恐縮ですが、現時点では除籍ということで窓口で結果が出ましたので、私は卒業しておりません。卒業しているだろうと思っていたことは、本当に私の不徳の致すところで、実際には卒業はできていないということが、現時点で確認されております。		

令和7年度市長と語る会（宇佐美）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	宇佐美-②
市長に期待することについて②		
田久保市長になる前の伊東市の政権、私は本当に嫌でした。私たち市民は、伊東市の政権は利権としがらみに満ちたドロドロとしたイメージでした。そこで市長が伊東市を変えようと選挙に出てくれました。本当に嬉しくて、みんなで応援しました。今皆さんのが追及している事件がありますが、市長はもう除籍だと認めています。潔く謝るのが良いと思います。そしてもっと先のことを考えてもらいたいと思います。私は新図書館建設事業には反対でしたが、図書館は必要だと思っています。そして、予定地だった場所の源泉を生かして、温浴施設と図書館を作るというのは良い考えだと思います。のために、私たちは市長を応援していきたいと思っています。		
回 答		
今日の記者会見でもお話をいたしましたが、私の学歴に関して、大学の窓口で確認いたしましたところ、除籍になっていたという結果を得ました。それは大学の窓口で確認しましたので、現時点では確実に間違いないことでございます。そのことで、本当に皆様にご迷惑をお掛けいたしました。ご心配もお掛けいたしました。これは本当に私の不徳の致すところでございますので、きちんと謝罪をさせていただきたいと思います。本当に申し訳ございませんでした。今後のことについては、今私も一生懸命真剣に考えておりますので、皆様の厳しいお声も当然のことと思っております。		